

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 08 05	中期総合計画主要施策番号	3-04	担当課	部・課	健康福祉部健康長寿課介護支援室/障害者支援課	
事業名	介護職員等によるたんの吸引等研修事業				内線	2443、2446	
					E-mail	kaigo-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H23 ~	根拠法令等	社会福祉士及び介護福祉士法附則第14条、介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修事業実施要綱				
実施方法	県が研修機関へ委託して実施 不特定多数の者対象の研修は、「NPO法人長野県高齢者福祉協会」へ委託 特定の者対象の研修は、「アルプス学園」他、29か所に委託					国庫・県単	県単独事業
事業の概要等	目的(必要性)	「社会福祉士及び介護福祉士法」が改正され、一定の研修を受けた介護職員等は、医師の指示のもと医療的ケア(たんの吸引、経管栄養)を行うことができることとなったため、必要な知識及び技術を修得するための研修を実施し、認定特定行為業務従事者の養成を行う。					
	対象	介護職員等					
	目指すべき姿	介護職員等が必要な知識及び技術を習得し、要介護者や障害者に対し医師の指示のもと、安全な医療的ケアを実施する。					
	事業内容	たんの吸引及び経管栄養を実施するため、「認定特定行為業務従事者」となるために必要な研修の実施 ・不特定多数の者対象の研修（講義50時間、演習、実地研修） ・特定の者対象の研修（講義・演習9時間、現場演習、実地研修）					
事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 不特定多数の者対象の研修 7,783,644円 特定の者対象の研修 771,100円
	最終予算額 (A)		千円		15,705	80,301	
	決 算 額 (B)		千円		8,922		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円		0	0	
	概 算 人件費	従事する職員数	人		1.20	1.20	
		概算人件費 (C)	千円	0	9,910	9,910	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	0	18,832	90,211		
事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績  (効率指標 算出式) 概算事業費(システム開発を除く)/(各研修修了者数の和)
	不特定多数の者対象の研修修了者数(活)		人		98	300	
	特定の者対象の研修修了者数(活)		人		239	120	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 1人あたりの研修等経費		千円/人		55.9	163.3	
事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分  <b>b</b> 期待どおり
	医師の指示のもとに、安全にたんの吸引等の医療的ケアを行う介護職員等を養成する。			不特定多数の者対象の研修については、受講決定者数が100人のところ、98人が研修を修了し概ね期待どおりであった。特定の者対象の研修は、40人程度の受講者を予定していたが、239人が修了した。			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	平成24年4月1日から、認定特定行為業務従事者がたんの吸引と経管栄養の医療行為を実施できるようになった。平成23年度の不特定多数の者を対象とした研修は、定員100人のところ、283人の申し込みがあり、今後も受講希望者の増加が見込まれる。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)		本研修は、今後も多くの受講希望者が見込まれるため、研修実施体制の充実を図っていく必要がある。				
	特記事項		平成24年度において認定特定行為業務従事者の登録情報の管理を行うためのシステム開発を行う予定。				